

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和4年6月9日
住 所 埼玉県和光市中央2-1-8
県内企業等の名称 柳下技研株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役社長 柳下 裕之

柳下技研株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は創業者の理念である「想像し、創造する」に基づき、金属加工メーカーとしての事業活動を通して、持続可能な社会の実現に貢献することを目指し、地域社会への貢献、環境保全の取組み、快適な職場づくりを推進します。
この考えは、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、会社の方針としてワンチームで取り組むことにより、SDGs達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	再生可能エネルギーの利用率の向上 2021年実績 ①再生可能エネルギー使用量:0% ②エネルギー量 0kwh/年	<2030年に向けた指標> ①2021年度比 10% ②270,000kwh/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①2021年度比 7% ②190,000kwh/年
社会	地域社会への貢献 2021年実績:20万円/年 ・NPO法人 和光・緑と湧き水会へ寄贈 ・こどもサッカーチャレンジカップに協賛	<2030年に向けた指標> 35万円/年 <取組開始3年後に向けた指標> 25万円/年
経済	高齢者雇用に努め、多様な働き方を推進する。 2021年の数値 高齢者(65歳以上)の雇用人数:15名 /176名	<2030年に向けた指標> 23名 <取組開始3年後に向けた指標> 18名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。